

## 施策評価調書(30年度実績)

政策体系	施策名	すべての主体が参加する美しく快適な県づくり	所管部局名	生活環境部	施策コード	I-4-(4)
	政策名	恵まれた環境の未来への継承～おおいたうつくし作戦の推進～	関係部局名	生活環境部、土木建築部	長期総合計画頁	55

### 【Ⅰ. 主な取り組み】

取組No.	①	②
取組項目	県民総参加による環境保全活動の推進	豊かな環境を守り育てる人づくり

### 【Ⅱ. 目標指標】

指 標	関連する 取組No.	基準値		30年度			元年度	6年度	目標達成度(%)				
		年度	基準値	目標値	実績値	達成度	目標値	目標値	25	50	75	100	125
i 県民一斉おおいたうつくし大行動参加者数(人)	①②	H26	354,556	374,000	378,272	101.1%	379,000	404,000					

### 【Ⅲ. 指標による評価】

評価	理 由 等	平均評価
i 達成	地域で環境保全活動を行う団体の掘り起こしによるうつくし推進隊の増加や市町村等への積極的な呼びかけにより、過去最高の参加者数となった。	達成

#### 【IV. 指標以外の観点からの評価】

取組 No.	指標以外の観点からの評価
①	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うつくし作戦のけん引役であるうつくし推進隊は158団体に増加し、団体の活動の基盤強化を支援した。また、国民文化祭来場者への環境視点のおもてなし活動(花いっぱい運動など)等を通じて、広く県民へ「おおいたうつくし作戦」の浸透を図ることができた。</li> </ul>
②	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼児向け環境劇は、幼稚園等からの要望も多く、30公演で2,737人を対象に実施し、幼少期からの環境保全意識の醸成に効果的であるとの評価を受けている。</li> <li>・子どもを対象に自然体験活動を行うおおいたこども探検団事業を15団体(参加者数:2,794人)が実施し、参加した子どもたちの環境意識の醸成を図ることができた。</li> <li>・環境教育アドバイザーを153回(受講者数:8,750人)派遣し、地域や学校、職場などにおける環境教育の機会を提供することができた。</li> </ul>

#### 【V. 施策を構成する主要事業】

取組 No.	事業名(30年度事業)	事業コスト(千円)	事務事業評価		主要な施策の成果掲載頁
			総合評価	元年度の方向性	
①②	おおいたうつくし作戦推進事業	40,303	A	継続・見直し	106
①	クリーンロード支援事業	18,000	A	継続・見直し	231

#### 【VI. 施策に対する意見・提言】

○おおいたうつくし作戦県民会議(H30.5)

・ポイ捨て禁止や節電等の一人ひとりの取組と、その積み重ねを再確認する機会としての県民一斉行動が、うつくし作戦の両輪として必要であるが、マイボトル運動等、そのベースとなる個人で取り組める運動をもう一度見直すことも必要ではないか。

#### 【VII. 総合評価と今後の施策展開について】

総合評価	施策展開の具体的内容
A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うつくし推進隊等が行う環境教育や環境保全活動などを積極的に支援し、点的に取り組まれてきた活動を面的に広げるとともに、うつくし感謝祭や各種キャンペーン活動を通じて「おおいたうつくし作戦」の更なる浸透を図る。</li> <li>・様々な活動等により多くの県民が参加し、環境について考える機会を提供することで、環境意識の醸成を図り、日常生活における環境行動への転換を促進する。</li> <li>・幼児から高齢者まで幅広い世代を対象に、家庭をはじめ学校、地域、職場などあらゆる場面での環境教育を進めるため、環境教育アドバイザーを積極的に活用するとともに、特に、次世代を担う子どもを対象にした環境教育の充実を図る。</li> </ul>